

# 瓦版

桑名七盤勝負  
機関紙創刊号

2019年春発行 第0号  
編集長 クランコ  
編集記者 西田直樹・白玉さん  
責任者 大川英輝  
発行元 桑名囲碁将棋サロン庵  
桑名七盤勝負プロジェクト



桑名囲碁将棋サロン庵HP

## 第5回桑名七盤勝負世界大会開催！ 七盤の聖騎士 史上初の快挙2連覇を達成！

2019年2月10日にこ桑名で開催された5度目の世界大会「第5回桑名七盤勝負世界大会」は大会参加選手40名、見学などを含めると80名ほどの参加者で大いににぎわいました。大会事前エントリーが2日間を待たずに定員に達するなど、多くのプレイヤーの期待を集めた本大会は、桑名囲碁将棋サロン庵を第1会場、同フロアの市民広場を第2会場に見立てて16レーンを一齐に稼働させたもの。会場には桑名七盤勝負年間スポンサー各位もお越しになるなど、世界大会という名にふさわしい一大イベントとなりました。ここでは32名による本大会に加え、女性参加選手のみによる女流「精霊杯」、八番目の競技としてツイクストを加えた八種同時対局「大蛇戦」、あるいは前大会から引き続き実施された選択制五盤勝負によって雌雄を決する「鳳凰戦」など、トーナメント戦敗退選手向けの様々な趣向に富む内容に、参加された選手からも満足度の高いイベントであったと高い評価をいただきました。

さて優勝を争ったのは前大会優勝の高山弦大選手（埼玉）と、囲碁のプロ棋士芝野龍之介選手（神奈川県）。この日両選手とも5戦目となる決勝戦。多くのギャラリーに見守られながら優勝をおさめたのは高山選手。史上初の世界大会連覇となりました。芝野選手も「今回は優勝をします」と早くも優勝宣言が飛び出すなど、最後まで熱い一日でした。みなさま本当にお疲れ様です。次回もまた、桑名でお会いしましょう。



決勝戦を争った芝野龍之介選手(写真左)と高山弦大選手(写真右)。高山選手は2連覇！



### 「日々の鍛錬の成果」

優勝 高山弦大選手  
桑名七盤勝負世界大会は第2回大会から参加しており今回で4回目の出場となりましたが、3回目の優勝を連覇という形で飾ることができ大変嬉しく思っています。ただ、他の強豪メンバーとの力差は殆どなく今回の結果も大変幸運だったと感じています。私は大学将棋部出身で囲碁も有段者だったため4年前からトライポードイアン（囲碁将棋オセロの3種競技）に取り組んでいましたが、残りの4種目はルールすら知らない競技もあるほどの初心者でした。それでも今回の結果を残せたのは日々の鍛錬の成果だったと思います。桑名七盤勝負の競技人口は増える一方で年々規模が大きくなっており個人としても嬉しい限りです。これからも純粋に七盤勝負を楽しんでいきたいです。

### 桑名七盤勝負公式キャラクター

いおりのおはなし

桑名囲碁将棋サロン庵のマスケットキャラクターとして登場した少女「いおり」は漫画家の宇城はやひろ先生（代表作みことの手）にデザインを手掛けていただいた完全オリジナルキャラクターです。初登場は2017年4月（桑名囲碁将棋サロン庵開店から約一年半）。以降姉のような存在「くおん」妹のような存在である「たま」が登場。宇城はやひろ先生の描く温かみのあるデザインにはおかげさまで大変ご好評をいただいております。そ



### 「優勝を目指して参加」

準優勝 芝野龍之介選手  
囲碁プロ棋士の芝野龍之介です。まず私が桑名七盤勝負に興味を持ったきっかけから述べたいと思います。私は榎瀬寧さんの作ったアプリの「囲碁クエスト」をはじめとするクエストシリーズの総合レートで1位を目指して色々な競技に手を出しています。桑名七盤勝負にはクエストシリーズ被っている競技が5つあるので、これはもうやるしかないと思ってはじめてました。七盤の世界大会は初めての出場でしたが、優勝を目指してました。準優勝の結果は悔しいですが、足りていない部分も多く分かったので大きな収穫があつてよかったです。次回の大会まで苦手な競技である、どうぶつしょうぎ、チェス、将棋、バックギャモンを鍛え上げて、もっと自信を持てる状態になっていたいと思います。



んな彼女たちの関連グッズも販売していますのでぜひチェックしてくださいね。なおお友達のかものはしちゃんは桑名七盤勝負の代表をモチーフに生まれたそうです。知っていましたか？

シェアオフィスと貸会議室  
CoHaCo コハコ  
https://www.co-ha-co.com/ CoWorking space & Conference room

どうぶつしょうぎ cafe いっぶく

郡山囲碁スクール

リユースショップ  
モノマニア  
MONOMANIA

多度ガンファーム  
Tado Green Farm

in bloom  
hair garden

アイス饅頭  
老舗 庄

My ミュ  
Kuwanavi  
愛見社

# チエス講座講師体験記

桑名本部部長西田直樹

第5回世界大会前日祭イベントの一環としてチエス講座の講師依頼がありました。普段、多人数に対しての講座はやったことが無かったので、よい機会と思い、引き受けました。自分のチエス実力からすると、あまり専門的なことは自分の理解も怪しいので、初心者から初級者向けの内容に決めました。自分は45才からチエスを覚えたので、子供の頃に覚えた人よりは、初心段階の状態を言語で説明しやすいかな、という理由のひとつ。普通の講座では、おもしろくないので、「七盤選手なら将棋は知ってるよね」ということで、チエスと将棋を比較しながら、チエスの特徴をつかんでもらう内容に。これは自分がそうだったからです。それと、独学でやっていると、なかなか知る機会が無い内容を盛り込んでみました。例えば、チエスはKingを狙うゲームではなく、PawnをQueenにするゲーム。だから、将棋で言うところの、B面攻撃「玉と反対の相手の攻撃陣を攻める」が重要で、Kingがいない側を制圧した方がQueenを作りやすい。Kingと反対のサイドのPawnを進めておく方が高ポイント。チエスの本に書いてあることを整理すると、その結論には辿り着けると思うんですが、初級者くらいまでの実力ではなかなか難しいかな、ということ。講座をやるに当たって、まず不安だったのは、七盤選手対象とはいえ、講座を聞きたい人がいるだろうか。当日、囲碁講師の内田さんのプロらしい講座を受けた直後だったのでますます不安に……。結果的には、講座を聞きに来てくれた人もたくさんいたし、途中滑った所もあったりもしましたが、自分の伝えたいところは、まずまず説明ができたし、ある程



45分間という短時間ながらもスライドショーを準備。熱心に説明する西田選手の勉強会は満席。自身の経験をあますところなく伝える西田さん。

問題(うぎまで13手)  
駒(キャッチまで)  
駒(キャッチまで)  
駒(キャッチまで)



度伝わった手ごたえがあったので不安は杞憂でした。講座の後、知らなかったことがわかって良かったと何人かの人に言ってもらえたので、自分としては満足できました。内田さん(囲碁)、清水さん(オセロ)、高月さん(桑名七盤勝負戦略)、斎藤さん(バックギャモン)の講座もそれぞれ講師の色が出たすばらしい内容で、全講座を聞いて、受講者としても、とても良かったです。流石七盤選手。みんなが知りたいところがよくわかっている！この機会を作ってくれた代表と講座を聞きに来てくれたみなさんに感謝します。良い経験ができるので、今回の講師以外の人も、どしどし講座やってほしいですね。第6回の前日祭にも実装されるのかな？

## 今さら聞けない？桑名七盤勝負

桑名七盤勝負に関するトリビアや知恵袋(実戦では多分役に立ちません)といった雑学をしたためのコーナー。記念すべき第1回目は私、白玉さんがお送りします。今回はバックギャモンのルールに関するもの。題して「七盤選手でも知らない人は多い？バックギャモンの細かいルール」です。

ひとつめ「ダイスは動かしちゃダメよ」バックギャモンでは振ったダイスは動かしちゃダメなんです。ダイス目を変えたりする不正を出来ないようにするためですね。でもね、例えば駒を動かす先にダイスがあって、駒を動かすにくい時なんかは「動かすねえ」と一言断ってからなら動かしても良いですよ。ふたつめ「ダイス目でどちらか片方しか動かせない時は大きい目を動かす」



3を動かしてね。これがダイス目でどちらか片方しか動かせない時は大きい目を動かすということです。(白玉さん)

例えば上のような盤面(白は図の左に進むとします)白の手番でダイス目は「2と3」だとしましょう。白は左に出ていきたくいものだと想定してくださいね。さてそれでは盤面をご覧ください。動かせる白駒がひとつありますよね。もちろん2でも3でも動かせません。5では動けないのです。こんな時は2と3の大きい方を動かしてね。

## 編集後記

### 世界大会参加インビュー

- Q1. 桑名七盤勝負をどのようにして知りましたか？
  - A1. Twitterで何かの縁か七盤選手をフォローし知りました。
  - Q2. なぜ桑名七盤勝負に参加しようと思われたのですか？
  - A2. お遊び程度もしくはルールを知らない種目もありました。自信が無いけどやってみたいなあ(笑)と呟いたら……
  - 「全然大丈夫！」という怒涛の返信を皆様から頂いて桑名行きを決意しました(笑)
  - Q3. 参加してみてもどんな印象を持たれましたか？
  - A3. 分からない種目は一から教わり、対局中も都度手を止めて丁寧に教えて頂きました。大変でしたが一局終了時の充足感が大きく「とことん究めてみたい！」と思いました。
  - Q4. 桑名七盤勝負の魅力とは？
  - A4. どなたでもウェルカムな雰囲気ですかね。初心者でもOKで分からない種目は教えあう文化も有りますし、棋力が低いからといって馬鹿にされるようなことも有りません。七種目同時進行ならば強豪に一発入る期待も持てますね。
  - Q5. 世界に向けて何か一言お願いします
  - A5. まずは是非一度体験してみてください！素敵な仲間がきっと見つかります。頂点を目指すもよし、友達を作るもよし、楽しみ方は七人七色！
- (瓦版7初代編集長クラランコ)